



特定非営利活動法人POTA

POTA 就労支援事業部 ニュース

ぽ
た

1月相談コーナーの報告

新年会！「おしるこ」を作りました♪



●1月の相談コーナー 1月15日(土)
新年会！「おしるこ作り」



1月の相談コーナーは、おしることお漬物を作り、ちょっと遅れた新年会を練馬区にある総合教育センターにて行いました。

当日は、久々にあう方や初めての方などの参加もみられ、はじめましての挨拶や新年の挨拶があちらこちらでにぎやかにきかれたり、今回の会場は、少し道もわかりづらかった為、会場に到着すると「道迷わなかった？」「どんな道できましたか？」と皆さん自然と話題が出てきたりと和やかな雰囲気の中、新年会が始まりました。

今回は、おしるこ班とお漬物班に分かれて作業を行いました。お漬物では、味付けを塩こんぶにしてみました。塩こんぶでの味付けは初めてという意見もあり、試食が楽しみに感じる一面もあり

ました。おしるこでは、当初白玉のみの予定でしたが、丁度お昼時ということもあり、リクエストでお餅も入れることに！！近くのスーパーへ買出しに行き、よもぎ餅を選んでみました。途中お餅が焦げるというハプニングもありましたが、おいしそうなおしることお漬物が完成です！！

最後に皆で食卓を囲みながら試食を行い、自己紹介・近況報告を行いました。昨年の振り返りや最近の出来事など一人ひとり語り、昨年からの思いと、新たな年に向けた気持ちや今日参加してみでの感想など色々な思いが語られました。



1月の相談コーナーは新年会！というのが定番になりつつあります。当日も作業を行いながら笑顔がみられたり、ハプニングが起きてもいろんな対処方法で解決したり、調理の話題で盛り上がりたりと楽しい時間を過ごすことができ、自然と温かい気持ちになれた会だったなぁと感じております。(担当：斉藤/菊池)

1 1月相談コーナーの報告 近況報告&今後について語り合いました

1月20日(土)午後2時から“樹まぐれ”の2階をお借りして相談コーナーが開催されました。晴れており、冬の寒さを全く感じない気持ちの良い日でした。この日は、時間前から“樹まぐれ”でおいしいランチ(残念ながらカレーは売り切れでしたが・・・)や甘味を頂いている人も多かったです。

初めて参加される方もおり、はじめに自己紹介と近況報告をしました。その中では、ボランティア活動をして“人とのふれあい”で元気をもらっているということや、職場での行事の準備のこと、自分の経験を生かせたらと思いこの相談コーナーに参加していることなどの話題が出ました。

相談コーナーについては、はじめにスタッフから今までの流れと、現状を簡単に話し、その後はざっくばらんに自分にとっての相談コーナーの意味や、今後に対する希望等意見を出してもらいました。『会場が決まっていない』ということ、“就労支援事業部”として相談コーナーの中で『就労支援ができていない』現状などが話し合いの中で出てきました。たくさんの意見を出してもらったこともあり、時間内では今後についてはまだ結論を出すことが出来ず、次回以降ゆっくと時間をかけて話し合うこととなりました。(市川)

情報アラカルト

「ジョブコーチ・ネットワーク(JC-NET)会議2011」を開催します！

障害福祉の就労・雇用の現場で、今やジョブコーチという役割は欠かせない存在として認識されるようになりました。障害のある人たちが地域で働く意味を考えながら、高まるジョブコーチへの期待に応えるために、ジョブコーチやその関係者、関心のある人々が全国から毎年集う国内最大規模の「ジョブコーチ・ネットワーク(JC-NET)会議」。豊富な実践に基づいたジョブコーチに関する理念や専門知識、実践の情報発信地です。スタートして7年目。福祉、労働、教育、行政、障害のある人やその家族など、「障害のある人が社会の中で働くこと」について、垣根を越えて情報を交換し、意見を交わします。就労支援をリードする日本最先端のムーブメントに、今年もぜひご参加ください。



とき 2011年3月12日(土)13時～17時、13日(日)9時30分～15時30分

ところ 大妻女子大学・多摩キャンパス 東京都多摩市(小田急多摩線「唐木田」駅徒歩8分)

定員 500人 参加費 10,000円(JC-NET会員 8,000円)

開催にあたって

今年度のジョブコーチ・ネットワーク会議は、「実践」と「企業現場」という2つのキーワードに沿って若干のリニューアルを試みます。

就労支援の施策が大きく動いた過去数年間、私たちは、制度・施策の問題に目を向け発言することに一定の力を注いできました。今回は改めて原点に立ち返り、「明日の実践に役立つ情報」を増やすようにしました。また、これまで以上に障害者雇用に取り組む企業の情報を重視すべきであると考え、「企業の人に向けた」あるいは「企業の人と一緒に」を意図した情報を増やすようにしました。ジョブコーチ・ネットワーク会議は、この1年間の就労支援の実践を振り返り、次の1年間の方向性を探る、前向きな視点を持った集いでありたいと考えています。皆様のご参加をお待ちしております。(大妻女子大学 小川 浩)

POTAへのメール

→ 皆さんへ

※いつも相談コーナーに参加されている宮本さんからメールをいただきました。宮本さんからのメールはいつも多くのことを考えさせられます。皆さんにもお読みいただきたいということで、掲載させていただきました（編集部）

この前、『べてる式 当事者研究』を体験してきました。この『べてる式 当事者研究』を実践しているのは三郷にある『NPO法人サポートネット ほっとピア』という団体で、精神・知的・身体に障害のある方を対象に、自立、社会進出への支援、グループホームの設立と運営、必要に応じて利用できるショートステイ、障害のある方や、家族からの諸問題に関する相談・助言などの支援を行っています。

この『ほっとピア』は、2階建ての一軒家で、障害を抱えた子供さんを持つ、親御さん達が運営されており、この『べてる式 当事者研究』の試みも、親御さん同士でやられていたそうで、毎月一度、『べてるの家』の向谷地さんの息子さんが、講師として来られているそうです。（今回は残念ながら来られませんでした）そして今回、若い人達、様々な問題を抱えている、当事者の人にも来て欲しいという事で、病院にチラシを貼り、宣伝したそうです。

『べてる式 当事者研究』を行われる日は、ランチもついており¥300で食べられます。このランチも、親御さん達（お母さん方）の手づくりで、家庭の味が食べられます。この前のランチは、栗ご飯、煮物などなど…ごちそうでした。

『当事者研究』が始まると、1階は親御さん、2階は当事者に別れての研究が始まり、お茶やお菓子も用意され、ゆったり、アットホームな感じで行われました。若者の『当事者研究』は、サポートとして親御さんがお一人、書記担当として居てくれました。司会進行は、統合失調症を抱えている女性の方で、長年『当事者研究』をされている方です。私は、漠然としか『当事者研究』の事を、理解していなかったのですが、彼女の、とても分かりやすい説明のおかげで、ようやく理解しました。『当事者研究』は、今自分が困っている事を、みんなに言う。つまり、一度、自分と問題を切り離してみ、本人が主体となり、その問題に対して、みんなで話し合っていく、様々な案を出し合う。共有する。というものです。

まず最初に、自己紹介を行い、『名前』『今日の気分・体調』『良かったこと』『困っていること』を言いました。次に、みなさんの『当事者研究』の発表を聴きました。みなさん、とてもユニークな『自己病名』を付けられていて、面白いな～と思いました。私も初参加で『当事者研究』の発表をしたのですが、実際にいきなりやってみると、『自己病名』を付けるのが難しく、みんな凄いな～と思いました。でも、私の言った事に対して、みんながすごく共感してくれて、安心しました。みんなが、私の問題に対して、いろいろな案を出してくれました。『自分だったら～』とか『前に、こういうことをしたら、楽になった』とか、様々な意見や、考え方が聴けて、励まされました。『当事者研究』を続けていけば、きっと私は、『私は、私でいいのだ』とか『ありのままの自分でいいのだ』と思えるかも知れないな～と思いました。あと気づいたのは、他の人には、いろいろな案を出せたり、「大丈夫だよ」とか言えるのに、自分の事となると悲観的になるんだな～と再発見しました。

ある女性は、「マーブルな自分になりたい」という言葉を言っていました。この『マーブルな自分』というのは、コーヒーの中にミルクが混ざる瞬間のマーブル色を表しているのだそうで、『白』というのは良い自分、優しい自分。『黒』というのは意地悪な自分、悪い自分。私達は、黒い自分を追い払おうとしがちだが、『白い自分』も『黒い自分』も同じ自分で、否定しないで、一緒に存在する、混ぜ合わせる。この事を『マーブル化』と言っていました。

自分のありのままを受け止め、自分の事を肯定する。これはとても難しい事だけど、彼女の言葉を聞いて、私も『マーブルな自分』でいたいと思いました。





3月の相談コーナーのお知らせ

～春の花、草木から元気をもらいましょう～

3月の相談コーナーは、国営昭和記念公園で開催します。広い公園を、花を見ながら散策し、春を感じてみませんか。そして、青空のもと、みんなで『お弁当を食べながら』話しなどできたらと思います。

また、相談コーナーはどのような内容が良いのか、取り上げて欲しいテーマ、話し合いたいこと、聞いてみたいこと、やりたいことなど参加者全員でざっくばらんに話し合えたらと思っています。お気軽にご参加下さい。

日時:3月19日(土) 11:30～14:30

場所:国営昭和記念公園

集合場所: JR青梅線 西立川駅 臨時公園口 改札前

集合時間:11:30

(緊急時の連絡先 笠原:070-5017-5206 馬場:090-1776-0084)

*公園の入園料の自己負担はございません(POTA就労支援事業部負担)

*昼食はこちらで準備します。

*雨天時は、傘をさしての散策、カフェ・レストラン・売店・東屋の利用など、集まった時点で皆さんと相談したいと思っています。



手と手、心と心をつなぐPOTAは精神科作業療法に関わる
全ての方に幸せを届けます

特定非営利活動法人POTA 就労支援事業部 <http://www.npota.com/>